# 平成 26 年度　第 5 回幹事会議事録　要約（案）

開催日時：平成 26 年 10 月 18 日(土)　16 時 08 分～18 時 08 分
開催場所：梅田サテライトキャンパス
成立要件：出席者 28 名（委任状 1 名含む)、欠席者 1 名（※定足数 20 名以上）

１．報告事項

（１）会長： 9 月 13 日：京都府支部総会、9 月 20 日：「不有の館協賛金」報告会、9 月 24 日：桐蔭高校の野球部全国制覇と吹奏楽部、女子バスケットボール部の全国出場「感謝の集い」、10 月 4 日：宮崎県支部総会、10 月 8 日：大阪桐蔭高等学校体育祭、10 月 18 日：卒業生社長講演会に出席した。

9 月 21 日（日）：近畿地区支部長懇談会で今後の校友会の運営と、理事長との懇談会の設定について意見交換をした。新理事長との懇談会について、理事会は新体制が発足したところであり、時期を見て要望したいと考えている。

（２）総務部：財務と会則改正の 2 つを検討中であり、役員選出規約の一部改正案を 12 月の幹事会に上程の予定である。

（３）運営事業部：部会を開催し、ホームカミングデーでの大抽選会用景品の検討をした。

（４）広報事業部：凡友の発送は、Neosu の発行が遅れているが一両日中には届く。また会員の連絡先不明者については「不明者リスト」の冊子を同封して情報の提供をお願いする。

（５）事務局：今年度の校友会会費の納入状況。

（６）第 25 回校友会親睦ゴルフ大会

9 月 10 日（水）に亀岡カントリークラブ開催して 37 名の方が参加された。

（７）周年事業実行委員会

11 月 1 日（土）の交通広告（JR 駅広告）等の実施に向け、10 月 11 日（土）に同委員会を急遽開催した。平成 26 年 11 月 1 日から半年（前期)、平成 27 年 5 月 1 日から半年（後期）で、二期に分けて 2 種類の交通広告を実施予定である。

前期分の内容、①交通広告（JR 大阪駅、北新地駅、京橋駅、住道駅、野崎駅）②大学正門の懸垂幕　③バナースタンド　④カウントダウンパネル　⑤シャトルバスのラッピング広告（調整中）⑥50 周年大学ロゴと校友会のロゴ。

後期分の広告ポスター等について、幹事会で議論をして大学と調整する。

（８）ホームカミングデーについて

11 月 1 日（土）13 時から開催されるホームカミングデーの大抽選会について、景品（景品数 30 点、総額約 30 万）と参加記念品（タンブラーに大学 50 周年記念ロゴ、校友会 45 周年記念ロゴを印刷)を提供する。大抽選会の進行は運営事業部が担当する旨、大学の了解を得る。参加者の動員について、大学と校友会のホームページにはホームカミングデーの案内が掲載されているが、校友会事務局から幹事、支部、代議員にメ

ールを配信して参加要請をする。

幹事から提案のあった、「実寸大段ボール SL」の組み立てと展示について、次年度の大学開学 50 周年にできるかどうか大学に問い合わせをする。また、大学開学 50 周年、校友会設立 45 周年に合わせての「合同支部総会の開催」提案について、各支部長宛に書面で提案書を発送した。各支部からご意見をいただき、幹事会で検討する。

ホームカミングデー開催日に奈良県支部会員のお声掛けで、交機Ⅱ部・機械Ⅱ部の同窓会が開催される。

２．協議事項

（１）校友会テントについて

校友会テントの運営について、今年度の阪駒祭は、11 月 1 日（土)、2 日（日）の 2 日間である。1 日（土）は 13 時からホームカミングデーが開催されるため、この日は午前中のみテントの設営と運営なので 3 人～4 人、2 日は終日運営で 3 人～4 人が担当する。また、1 日（土）は香川県支部 3 名の支部役員が参加して、香川県出身の在学生と懇談予定である。

（２）激甚災害の対応について

近年の自然災害の大型化にともない、今後も激甚災害対象地区の会員に対して従来通りの給付基準でお見舞金を給付することが了承された。

３．審議事項

（１）学生団体助成金の配分について

去年と同様にクラブの部員数に応じて A～E にランク分類して、規定通り総額 1,860,000 円を支給することが承認された。今後、学生助成金の配分基準について検討が必要との意見があった。

以上